

## 令和4年度第1回大磯町文化財専門委員会議 議事録

1. 日 時 令和4年7月8日（金）  
開会時間／午後2時 閉会時間／午後3時30分

2. 場 所 大磯町役場 保健センター 2階 研修室

3. 出席者

（委 員） 薄井和男／副委員長 ※対面出席  
細井 守／委員 //

山崎鯛介／委員 //

山崎祐子／委員 ※オンライン(ZOOM)参加

（事務局） 熊澤 久／大磯町教育委員会教育長  
大槻直行／大磯町教育委員会教育部長  
谷河かおり／生涯学習課課長兼生涯学習館長  
北水慶一／文化財活用推進担当課長  
東 真江／生涯学習課係長  
原田睦子／生涯学習課主任主事

4. 傍聴者 なし

（ 開 会 ）

- ・会議成立の確認
- ・会議公開の確認
- ・傍聴者有無確認
- ・資料の確認

6. 前回会議録の確認

## 7. 議事

### 議題（１）令和３年度文化財関連事業実施結果について

事務局から資料の説明を行った。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、祭行事等が中止になった。
- ・文化財調査報告書第52集「大磯宿小島本陣資料 御大名衆帳 正保三年より」を刊行した。

主な質疑応答は以下のとおり

〔神奈川県埋蔵文化財包蔵地台帳および遺跡分布地図の変更増補について〕

（委員）大磯町 No. 18（坂田山南横穴群）遺跡の範囲拡大の情報は、最新の地図に反映されているか。

（事務局）神奈川県が毎年作成し、最新地図（令和３年 12 月 31 日作成）に反映されている。

〔文化財事業予算について〕

（委員）文化財事業の予算規模について説明されたい。

（事務局）令和４年度予算は 4,873 千円で、うち交付金・補助金は 1,023 千円。

（委員）事業報告等に予算規模等を記載すべきではないか。

（事務局）記載する。

〔有形文化財の文化財パトロールについて〕

（委員）有形文化財については常時公開しないことが多く、巡回調査の実施が難しい。他地域で仏像を勝手に修繕した事例がある為、所有者に年 1 回コンタクトをとるのはいかがか。

（事務局）意見をふまえて周知に努める。

### 議題（２）令和４年度文化財関連事業計画について

事務局から資料の説明を行った。

- ・令和４年度文化財専門委員会議は、例年３回のところ、明治記念大磯邸園の関係で４回開催する予定。
- ・文化財案内看板板面修繕を行う。

主な質疑内容は以下のとおり

〔大磯町指定文化財の指定について〕

（委員）大磯町指定文化財の指定を増やすことについて、どう考えているか。

（事務局）明治記念大磯邸園関係の町指定について、今年度中に審議予定で、その他の文化財指定候補については、順次審議していきたい。

### 議題（３）令和４年度文化財関連事業の進捗状況について

事務局から資料の説明を行った。

- ・大磯町指定文化財保存管理奨励交付金については、有形民俗文化財 17 件、無形民俗文化財 7 件の交付決定をした。
- ・国・県指定文化財保存修理等補助金については、新型コロナウイルス感染拡大防止で、国府祭が中止となり、文化財行事の公開がなされなかった為、令和４年度の県補助金申請の取消事務を行った。
- ・文化財巡回については、概ね２か月に１回実施し、５月に実施した。

主な質疑応答は以下のとおり

〔文化財保存継承について〕

（委員）新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で各種文化財行事が中止し、文化財の保存継承を心配している。また、大磯御船祭の木遣について、既に歌えない歌があると聞いている。コロナの罪は本当に大きい。

（事務局）コロナ禍で、各種無形民俗文化財は、行事を縮小し、国府祭や高麗の山神輿、大磯御船祭などは、神事のみ行っている。高麗の山神輿は、男坂ではなく女坂を白木神輿で登っている。御船祭の山車は、平成 30 年から出ておらず、今回は令和 6 年になる予定。山車の躯体については、設計図面や組立写真が残っている。御船祭の木遣については、以前、大磯中学校でクラブ活動をしていた。今後、木遣師について、年齢構成等確認をしていきたい。

### 議題（４）文化財看板更新について

事務局から資料の説明を行った。

- ・平成 20～21 年度に作成した文化財看板の板面が劣化している為板面更新する。

主な質疑応答は以下のとおり

〔文化財看板について〕

（委員）全部更新するのか。デザインは変えるのか。

（事務局）劣化損傷の激しいもの等について、予算内において更新する。サイズやデザイン等はそのまま、文面については、必要があれば修正する。

### 議題（５）その他

産業観光課から資料の説明を行った。

- ・文化財指定施設（嶋立庵及び旧島崎藤村邸）の修繕について、令和 3 年度に建物状況調査（修繕必要箇所の洗い出し）を行った為、文化財専門委員に情報提供

する。

主な質疑応答は以下のとおり

〔樹木の枝おろしについて〕

（委 員） 鳴立沢の樹木の枝おろしについて聞きたい。

（産業観光課） 低木は鳴立庵の指定管理者、高木は町産業観光課が行っている。

（委 員） 樹木が鬱蒼としていると、建物の茅葺等の腐食の原因となる為、採光通風を考えてバランスよく管理されたい。

・ 次回の文化財専門委員会議は、9月下旬～10月上旬頃開催予定。

明治記念大磯邸園 旧大隈邸・陸奥邸跡の施設改修が行われる為、工事の状況調査を合わせて行う予定。

（ 閉 会 ）